

## 【熊本S. J. C. D. 例会 抄録】

**演 題** 小児における咬合管理の要点と症例

**演者名** 鮫田誠也

**日 付** 2010年09月28日

### keywords

1. 小児歯科医療
2. 咬合管理

### 抄 録

小児歯科医療は、小児の口腔領域の健全な発育と健康の維持を目標としています。これを咬合の発育からすると、乳歯の萌出から乳歯咬合の完成、さらに永久歯の交換から永久歯咬合の完成までを正常に経過させる為に、これを障害する因子の除去や口腔疾患を予防し治療することが必要となります。

小児歯科での咬合管理は、咬合の不正を予防し、また初期の不正を修正することにより、正常な咬合へ誘導することであり 小児歯科臨床そのものが、これにあたるものと考えられます。

今回は、日常臨床における咬合管理の要点の一部と、いくつかの症例を発表させていただきます。今までの様に「暫く様子を見ましょう…」という対応はもはや過去のものになる時代がくることを願いつつ、諸先生方の御意見、御指導のほど、宜しく申し上げます。